

第57回 全日本特別支援教育研究連盟全国大会 名古屋大会

第40回 東海北陸地区特別支援教育研究大会 名古屋大会

第57回 全日本特別支援教育研究連盟全国大会 名古屋大会
(第二次案内)

「志をもち、自分の人生を切り拓いていく子どもたち」



～主体的・対話的で深い学びの実現を目指して～
平成30年10月25日(木)、26日(金)

第57回全日本特別支援教育研究連盟全国大会名古屋大会を次の要項にて開催いたします。

本大会は「志をもち、自分の人生を切り拓いていく子どもたち」～主体的・対話的で深い学びの実現を目指して～を大会主題とし、新学習指導要領が目指す教育について、全国各地の皆様と研究協議を深めたいと思っております。

さて、名古屋は日本のほぼ真ん中に位置し、どこから来ていただいても便利で、親しみやすい街です。織田、豊臣、徳川と数多くの名将が活躍した、歴史ある街でもあります。市章は○の中に八の字を書いた特徴のある「まるはちマーク」で、「丸は無限に広がる力、また八は末広がりて発展を示す」という、歴史を大切にしながら、新たな発展を期そうという思いが込められています。



ここ名古屋にご参集いただいた皆様と共に、本大会が、これまでに築いてきた特別支援教育の歴史を大切にしながら、「志をもち、自分の人生を切り拓いていく子どもたち」を育てる発展的な契機となるように、研鑽を深め研究協議ができますことを楽しみにしています。

平成30年6月吉日

全日本特別支援教育研究連盟
第57回全日本特別支援教育研究連盟全国大会名古屋大会

理事長 松矢勝宏
実行委員長 櫻井孝司

主催

全日本特別支援教育研究連盟 東海北陸地区特別支援教育研究協議会
名古屋市特別支援教育研究協議会

後援

文部科学省 厚生労働省 全国都道府県教育委員会連合会 全国国公立幼稚園・子ども園長会
全国連合小学校長会 全日本中学校長会 全国高等学校長協会 全国特別支援学校長会
全国特別支援学級設置学校長協会 全国特別支援学校知的障害教育校長会
全国特別支援教育推進連盟 公益財団法人 日本知的障害者福祉協会
全国手をつなぐ育成会連合会 公益社団法人 日本発達障害連盟 日本発達障害学会
名古屋市教育委員会 愛知県教育委員会 名古屋市立幼稚園長会 名古屋市立小中学校長会
名古屋市立高等学校長会 愛知県特別支援学校長会 愛知県特別支援教育推進連盟
名古屋市教育会 社会福祉法人 名古屋手をつなぐ育成会 公益財団法人 愛知県教育振興会
公益財団法人 日本教育公務員弘済会愛知支部 中日新聞社 社会福祉法人 中日新聞社会事業団
JDD ネットワーク愛知

大会開催要項

1 大会主題 「志をもち、自分の人生を切り拓いていく子どもたち」
～主体的・対話的で深い学びの実現を目指して～

2 趣 旨

平成28年4月、障害者差別解消法が施行され、合理的配慮の実施、交流及び共同学習の推進等、共生社会の実現に向け、着実に社会は動いている。今回の学習指導要領改訂では、我が国のこれまでの教育実践の蓄積に基づく授業改善の活性化により、知識の理解の質の向上を図り、これからの時代に求められる資質・能力を育てていくため、これまでの教育実践の蓄積をしっかりと引き継ぎつつ、授業を工夫・改善する必要があるとしている。

本大会においては、子どもたちが主体的・対話的で深い学びを通して生きる力を身に付けることができるようにするための日々の指導方法の在り方や、子どもたちを取り巻く社会の動きにも注目し、卒業後の生活を見据えて「個に応じた指導」「キャリア教育」など、子どもたち一人一人の発達に応じた指導方法についても協議していきたい。

全国から様々な実践を持ち寄り、協議することが、子どもたち一人一人が志をもち、自分の人生を切り拓いていく力を育むことができ、特別支援教育の更なる発展・充実につながることを期するものである。

3 大会期日 平成30年10月25日（木）、26日（金）

4 会 場

第1日目 全体会 日本特殊陶業市民会館
理事・評議員研究協議会 〒460-0022 愛知県名古屋市中区金山一丁目5-1
TEL:052-331-2141 FAX:052-322-7217

第2日目 学校等見学 名古屋市内小学校、中学校、特別支援学校、幼稚園
分科会 愛知県産業労働センター（ウイंकあいち）
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38
TEL:052-571-6131 FAX:052-571-6132

5 参加者

全日本特別支援教育研究連盟構成団体会員
幼稚園・保育所・認定こども園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・大学の教職員
特別支援教育研究者、保護者・関係団体の方、特別支援教育に関心のある方

6 日 程

	9:30	10:00	11:00	12:15	12:45	13:55	15:35	16:00	18:00	18:30	
第1日 10/25 (木)	受付	開 会 式	表 彰 式	昼 食	研 究 報 告	行 政 説 明	基 調 報 告	記 念 講 演	閉 会 式	理 事 ・ 評 議 員 研 究 協 議 会	レ セ プ シ ョ ン
第2日 10/26 (金)	9:00 受付	9:30 学 校 等 見 学	11:00 移 動 ・ 昼 食	12:20 東 海 北 陸 地 区 特 別 支 援 教 育 研 究 協 議 会 運 営 研 究 会	12:50 受 付	16:10 分 科 会					

7 記念講演

演題：「特別支援教育のシステム化と今後の特別支援教育の授業づくり」
講師：山形大学 大学院教育実践研究科 特別支援教育分野 教授 三浦光哉 氏

8 研究報告

全特連研究奨励賞受賞者 未定

9 分科会（分科会名・テーマ・討議の柱）

分科会番号・分科会名	テーマ	討議の柱
1 早期相談と幼保小の連携	小1 プロブレムの予防	○小1 プロブレムの予防のための取り組み ○早期からの就学相談の在り方
2 通常の学級での取り組み （小中学校）	特別支援教育の視点を 生かした授業と学級経営	○通常の学級における合理的配慮 ○すべての児童生徒にとって分かりやすい授業の工夫
3 自閉症スペクトラムの児童 生徒への支援	障害の特性に応じた指導	○自閉症等の特性を生かした教材・教具の工夫 ○自閉症等のある児童生徒に必要な環境整備
4 通級による指導	一人一人に応じた効果的な指導	○障害の克服・改善、集団生活への適応を目指した指導・支援の在り方 ○在籍校・関係機関等との連携
5 聴覚障害児への支援	専門性を生かした指導と 学校生活全般での指導	○専門性を生かした指導の在り方 ○学校生活全般における難聴児への支援の在り方
6 教科別の指導（小中学校）	主体的に学ぶための工夫	○各教科の特性を生かした指導の在り方 ○学習効果の高い教材・教具の工夫
7 各教科等を合わせた指導 （生活単元学習、日常生活の 指導）	教科の内容を踏まえた評価	○自分らしさを発揮し生き生きと学ぶ生活単元学習 ○基本的生活習慣の確立に向けた指導の在り方
8 各教科等を合わせた指導 （作業学習）	自立を目指す作業学習	○達成感を感じられる支援の工夫 ○卒業後の職業生活につながる支援の在り方
9 交流及び共同学習	共生社会の形成につながる実践	○豊かな心を育む交流及び共同学習の在り方 ○活動計画の立案と展開の工夫
10 健康・安全教育	命を大切にできる力を育む 指導の在り方	○健やかな心と身体を育む指導の工夫 ○障害特性に応じた防災・安全教育
11 個別の教育支援計画	保護者、関係機関とのよりよい連携	○合理的配慮を明記した支援計画の策定 ○合意形成のための連携の在り方
12 職業教育・就労支援	他機関と連携した就労支援	○福祉、労働及び企業との連携 ○将来を見据えた職業教育・就労支援の在り方
13 キャリア教育	自立と社会参加を目指す キャリア教育	○卒業後を見据えた一貫した指導の在り方 ○家庭や関係機関と連携したキャリア教育の在り方
14 自立活動	一人一人の課題に応じた 自立活動の充実	○きめ細かな実態把握と指導計画 ○子どもの主体性を大切にした支援の在り方
15 学校経営と地域支援体制	地域の中心となり子どもを 支える学校経営	○教職員の資質・能力向上、合理的配慮への対応 ○地域の資源を生かした支援体制
16 高等学校における特別支援 教育	特別支援教育の視点を 生かした取り組み	○障害に配慮した環境整備 ○高等学校段階で自己理解を進める取り組み
17 障害者スポーツ	スポーツを通して子どもが 生き生きと輝く実践	○障害者スポーツを支えるもの ○充実感、達成感のある障害者スポーツ

10 分科会(提案者・助言者)

番号	提案者	助言者
1	山形県善行寺学園 天童幼稚園 教諭 舟越 睦子 名古屋市立植田幼稚園 教諭 松尾 育子	明治学院大学 名誉教授 金子 健 名古屋市教育委員会 指導室 主任指導主事 山口 純枝
2	岐阜県笠松町立下羽栗小学校 教諭 横井 潤子 名古屋市立西養護学校 教諭 山口 真由美	埼玉純真短期大学 子ども支援センター長 教授 伊藤 道雄 岐阜聖徳学園大学 教育学部 教授 安田 和夫
3	三重県伊勢市立御園中学校 教諭 大塚 匡基 名古屋市立南養護学校分校 教諭 田中 洋樹	日本体育大学 体育学部 教授 清水 直治 三重県伊勢市教育委員会 学校教育課 指導主事 垣澤 泉
4	山梨県甲府市立新紺屋小学校 教諭 渡辺 智 名古屋市立牧野小学校 教諭 宮崎 由佳	植草学園短期大学 福祉学科 教授 佐藤 慎二 愛知教育大学 特別支援教育講座 准教授 岩田 吉生
5	愛知県豊田市立梅坪小学校 教諭 山内 啓太 名古屋市立菊井中学校 教諭 三谷 暢子	国立特別支援教育総合研究所 上席総括研究員 横倉 久 愛知県豊田市教育委員会 豊田市青少年相談センター 指導主事 佐伯 裕司
6	静岡県沼津市立大岡中学校 教諭 坂上 朋美 名古屋市立東白壁小学校 教諭 小川 貴代	東京学芸大学 教職大学院 特命教授 近藤 正幸 静岡県沼津市教育委員会 学校教育課 指導主事 田中 亮輔
7	富山県富山市立萩浦小学校 教諭 大村 知佐子 名古屋市立守山養護学校 教諭 阿邊 ななみ	植草学園大学 発達教育学部 教授 名古屋 恒彦 富山県富山市立杉原小学校 校長 舟杉 克巳
8	福井県立奥越特別支援学校 教諭 黒田 三穂子 名古屋市立守山養護学校 教諭 山田 邦博	明治学院大学 社会学部 准教授 高倉 誠一 福井県教育庁 高校教育課 特別支援・発達障害児教育グループ 主任 大崎 忠久
9	石川県立錦城特別支援学校 教諭 山本 桂 名古屋市立宝小学校 教諭 辻 昇吾	東洋大学 文学部 准教授 高野 聡子 石川県教育委員会 学校指導課 主任指導主事 東 寿彦
10	岩手県大船渡市立立根小学校 教諭 小松 則也 名古屋市立天白養護学校 養護教諭 市川 恭平	東京都立水元特別支援学校 校長 齊藤 政行 愛知淑徳大学 文学部 准教授 佐藤 賢
11	大阪市小学校教育研究会 特別支援教育部 代表 俵 正典 名古屋市立大高北小学校 教諭 鉄井 史人	岐阜大学 大学院教育学研究科 准教授 坂本 裕 同朋大学 社会福祉学部 特別任用講師 繁昌 成明
12	広島県立三原特別支援学校 教諭 中塔 大輔 名古屋市立守山養護学校 教諭 坂本 朗	広島大学 大学院教育学研究科 准教授 竹林地 毅 日本福祉大学 スポーツ科学部 教授 金森 克浩
13	高知県四万十町立田野々小学校 教諭 森 秀幸 高知県四万十町立窪川中学校 教諭 佐竹 潤 名古屋市立西養護学校 教諭 和田 茉莉子	植草学園大学 発達教育学部 准教授 菊地 一文 金城学院大学 人間科学部 教授 川瀬 正裕
14	北海道釧路鶴野支援学校 教諭 佐藤 尊 名古屋市立南養護学校分校 教諭 森 康一	東京都立調布特別支援学校 校長 宮田 守 名古屋市教育センター 特別支援教育研究室 室長 濱田 尚人
15	滋賀県湖南市立石部南小学校 校長 平島 俊彦 名古屋市立六郷小学校 校長 水谷 久美	山村学園短期大学 保育学科 特任教授 黒澤 一幸 中部大学 現代教育学部 准教授 伊藤 佐奈美
16	鹿児島県立開陽高等学校 教諭 大迫 伸至 名古屋市立工芸高等学校 教諭 深見 信規	明星大学 教育学部 常勤教授 明官 茂 名古屋市教育委員会 指導室 指導主事 岡部 啓
17	埼玉県立特別支援学校鳩保己一学園 名古屋市立南養護学校 教諭 松本 一輝 教諭 千石 有香	金沢星稜大学 人間科学部 教授 井上 明浩 愛知学院大学 心身科学部 教授 石田 直章

1.1 分科会会場

愛知県産業労働センター（ウインクあいち）

〈アクセス〉

（JR・地下鉄・名鉄・近鉄）名古屋駅より

*JR 名古屋駅桜通口から

ミッドランドスクエア方面 徒歩5分

*ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分



1.2 学校等見学会場 《大会特設ホームページにて各会場を紹介しています。受付や見学の時間帯が、会場ごとに異なりますので、ホームページでご確認ください》

市内小中特別支援学校・幼稚園（12会場）

※	学校名	住所（名古屋市）	最寄り駅・バス停
①	菊井中学校	西区新道 1-6-33	地下鉄鶴舞線「浅間町」3番出口 南西 200m
②	なごや小学校	西区幅下 1-7-17	地下鉄鶴舞線「浅間町」2番出口 南東 300m
③	笹島小学校 併設 笹島中学校	中村区名駅 4-19-1	JR 東海道本線「名古屋」桜通口 東 300m
④	牧野小学校	中村区竹橋町 3-4	JR 東海道本線「名古屋」太閤通口 西 250m
⑤	西養護学校	中川区小本 1-19-38	あおなみ線「小本」北 80m 近鉄名古屋線「烏森」南西 400m JR 関西本線「八田」東 1,100m
⑥	常磐幼稚園 併設 常磐小学校	中川区小本 1-15-2	あおなみ線「小本」東 150m 近鉄名古屋線「烏森」南 400m JR 関西本線「八田」東 850m
⑦	大須小学校	中区大須 1-31-4	地下鉄鶴舞線「大須観音」3番出口 西 200m
⑧	南養護学校	熱田区三本松町 23-26	名鉄本線「神宮前」北東 600m JR 東海道本線「熱田」東 700m
⑨	南養護学校分校 併設 宝小学校	南区中割町 2-10	名鉄常滑線「大江」南東 1,200m 市バス「宝生町」東 400m
⑩	東丘小学校	緑区鳴海町字有松裏 9	名鉄本線「有松」北 250m
⑪	天白養護学校	天白区植田山 2-101	市バス「植田山住宅北」北 50m
⑫	守山養護学校	守山区小幡 1-14-6	名鉄瀬戸線「小幡」北東 500m

（各校駐車場はご用意できませんので、公共交通機関をご利用ください。）

※名古屋市 諸会場案内地図

①～⑫ 学校等見学会場

★分科会
愛知県産業労働センター（ウインクあいち）
〈上記アクセス参考〉

■全体会
日本特殊陶業市民会館
〈最寄り駅〉
JR・名鉄「金山」北へ徒歩5分
地下鉄名城線「金山」北へ徒歩3分
（地下連絡通路あり）



第57回全日本特別支援教育研究連盟全国大会

名古屋大会参加申込みのご案内

1 諸費用

- ◆ 大会参加費 4,500円（通信費含む）
- ◆ 大会集録代 2,000円（送料含む）

2 レセプション

- ◆ 日時 平成30年10月25日（木） 18:30
 - ◆ 場所 ローズコートホテル（名古屋市中区大須 4-9-60）
TEL 052-269-1811
- 〈アクセス〉地下鉄名城線—[上前津駅] 1番出口すぐ
JR名古屋駅より車で10分
- ◆ 参加費 6,000円

3 宿泊のご案内（名鉄観光名古屋教育旅行支店の募集型旅行企画となります）

地区	ホテル名	客室タイプ			人数	朝食内容	市民会館迄の移動		料金		
		シングル	ツイン	トリプル			手段	所要時間	シングル	ツイン	
1	金山	名鉄イン名古屋金山	50	0	0	50	バイキング	徒歩	3分	7,800	
2	金山	名古屋金山ホテル	50	0	0	50	バイキング	徒歩	5分	11,300	
3	金山	サイプレスガーデンホテル	40	10	0	60	バイキング	徒歩	10分	13,300	12,800
4	金山	金山プラザホテル	10	5	0	20	セミバイキング	徒歩	8分	7,000	
5	栄	第二富士ホテル	30	30	3	99	バイキング(サービス)	地下鉄+徒歩	約25分	7,300	7,000
6	栄	ザ・ビー名古屋	30	0	0	30	バイキング	地下鉄+徒歩	約20分	8,800	
7	栄	ユニゾイン名古屋栄	30	0	0	30	バイキング	地下鉄+徒歩	約25分	13,700	
8	名古屋	名鉄イン名古屋駅前	30	0	0	30	無料朝食	JR・名鉄+徒歩	約20分	10,000	
9	名古屋	チサンイン名古屋	40	10	0	60	バイキング	JR・名鉄+徒歩	約20分	9,000	8,200
10	伏見	名古屋クラウンホテル	50	0	0	50	バイキング	地下鉄+徒歩 タクシー	約30分 約15分	8,300	

※ 宿泊施設の混雑が予想されますので、宿泊のご予約はお早めにお願ひします。
同様に、鉄道・航空機等の交通機関のご予約も早めにお願ひします。

上記の宿泊施設のご予約は、8月31日（金）までとさせていただきます。

4 大会参加申込み方法

参加者名簿作成上の誤字脱字を防ぐため、インターネットにて参加申込み受付をいたします。

※ 申込後、自動配信のメールが届きます。メールが届かない場合は、名鉄観光サービス名古屋教育旅行支店名古屋大会担当まで、連絡してください。

また、9月末頃に一齐にメール配信いたします。受信後、再ログインしていただき、ホームページ画面より「申込内容確認書（PDF）」をダウンロードし、プリントアウトしてご持参ください。

当日、受付で「申込内容確認書（PDF）」をご提示ください

◆ 申込みホームページ ※ 6月18日（月）より閲覧可能になります。

全日本特別支援教育研究連盟 <https://manavia.net/community/16>

※ 下記のホームページからもリンクしています。

第57回全日本特別支援教育研究連盟名古屋大会 特設ホームページ

<http://www.shienkyoiku.myserver.ne.jp/30zenkoku.index.html>

大会参加申込み締切り

平成30年9月7日（金）

※ 参加者数の集約や名簿作成等の都合上、期日厳守にてお願いします。また、当日の参加申込みはできませんので、必ず事前にお申込みください。

※ 申込みホームページより申込みできない方、インターネットでのお申込みができない方は、FAXにて受付いたします。

（代行手数料1回につき200円を頂戴します）

FAXで申込みした場合、2営業日以内に（土日祝日を除く）に、FAXにてご返信にいたしますので、必ず申込み内容をご確認ください。また、ご不明な点がございましたら、名鉄観光名古屋教育旅行支店名古屋大会担当までお電話ください。

5 お支払い方法

ホームページ上の「お支払」ボタンをクリックしていただき、支払方法を決定してください。

◆ インターネットにてお申込みをした方

銀行振り込み：「お支払」ボタンより請求書をプリントアウトしていただき、指定の口座にお振込ください。（手数料はご負担ください）

◆ FAXにてお申込みをした方

9月中旬に請求書を発送いたしますので、そちらをご参照の上、期日までにお支払いください。（手数料はご負担ください）

6 変更・取消の手続き

電話での参加・宿泊の取消・変更は、一切受付をいたしません。

- ◆ インターネットでお申込みの方は、大会申込サイトをお願いします。
※9/7まで可能
※9/8以降の変更・取消は、メールまたはFAXにてお知らせ願います。
- ◆ FAXにてお申込みの方は、FAXにてお願いします。
(1回につき200円の手数料が必要となります)
- ◆ 宿泊の変更・取消料
14日前まで無料、7日前まで20%、2日前まで30%
前日40%、当日50%
- ◆ レセプションの取消料：3日前～当日100%
※ 営業時間外のお取り扱いはできません。翌営業日扱いとなります。
営業時間10:00～18:00(土日祝は休業)

申込み問い合わせ先

名鉄観光サービス(株) 名古屋教育旅行支店

「第57回全日本特別支援教育研究連盟全国大会名古屋大会 係」

担当：米地 隆司(よねじ たかし) 今井 真希(いまい まき)

〒450-0002 名古屋市中村区名駅四丁目24-8(いちご名古屋ビル)

TEL: 052-561-6681 FAX: 052-561-6680

E-mail: tokubetsushien-meitetsu@mwt.co.jp

営業時間：月～金 10:00～18:00(土日祝は休業)

大会事務局

〒456-0032 愛知県名古屋市熱田区三本松町23-26

名古屋市立南養護学校内

TEL: 052-871-7390 FAX: 052-871-7392

E-mail: minami-sh@nagoya-c.ed.jp

実行委員長 名古屋市立天白養護学校 校長 櫻井 孝司

事務局長 名古屋市立南養護学校 校長 近藤 成実